

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」に掲載しています。

Instagram



Facebook



Line



\\ 各種コンクールで好成績 //

## 糸満小・中の生徒らが報告

九州小中学生ライフル射撃競技大会や県中学校英語スキットコンテスト、その他コンクールなどで優秀な成績をおさめた糸満中学校の生徒および糸満小学校の児童が糸満市役所を訪れ、各種大会・コンクールなどの受賞の喜びを報告しました。九州小中学校ライフル射撃競技大会中学生の部エアライフルで優勝した和田青峰さんは「中学に入ってからリモートでの大会が続いていました。今回の大会は現地で実際に撃つ大会で、空気感が違ってとても緊張しました。妹と一緒に大会に参加したので会話をしていたら緊張もほぐれて優勝することができました。次は全国大会があるので、技術面だけではなく精神面も鍛えて大会に臨みたいです」と話しました。



\\ 750個の寄贈 //

## JA共済オリジナル親子健康手帳ケース

JAおきなわ糸満支店の支店長らが7月14日(木)、糸満市役所を訪れ、「JA共済オリジナル親子健康手帳ケース」750個を寄贈しました。この取り組みは、JA共済の地域貢献活動の一環として、安心して子育てができる環境づくりの支援などを目的に行われています。仲門和則支店長は「オリジナル親子健康手帳ケースを有効に活用してください。この手帳ケースが子どもたちの成長、子育ての一助になれば幸いです」と話しました。



\\ 少年の主張大会 //

## 松浦さくらさんが最優秀賞

第37回糸満市少年の主張大会が7月8日に開催され、市内各中学校の代表11人が日常生活で体験した思いを発表しました。同大会は、中学



生が日ごろ考えていることを広く社会に訴えるほか、同世代が社会の一員としての意義に目覚めるきっかけとなることなどを目的に開催されています。最優秀賞には【「平和」を受け継ぐ】の松浦さくらさん(西崎中3年)、優秀賞には【幸せになるチカラ】の大城希亜良さん(西崎中3年)と【平和のつなぎ手に】の山内玲奈さん(兼城中3年)が受賞しました。松浦さんは「最優秀賞をもらって驚いたけど、とても嬉しいです。毎日先生に指導してもらった成果が出せたと思います」と話しました。

旬の話題をお届け! | と | れ | た | て | | い | と | れ | ぼ |



\\ FIBAワールドカップ普及活動 //

## 真壁小学校6年生を対象に特別授業

2023年8月に沖縄県で開催されるバスケットボールのFIBAワールドカップ普及活動の一環として、沖縄県スポーツ振興課およびワールドカップ2023日本組織委員会の担当者らが7月7日、真壁小学校6年生の児童を対象に特別授業を行いました。教室にはワールドカップ優勝国が実際に掲げてきた本物のトロフィー(ネイスミス・トロフィー)も展示され、子どもたちは目を輝かせながらトロフィーを眺め、特別授業を楽しんでいました。



\\ 施設の整備や改修に活用 //

## 企業版ふるさと納税

7月6日(水)、企業版ふるさと納税として、株式会社沖縄土木設計コンサルタントの比嘉敦代表取締役社長から10万円の寄付をいただきました。比嘉代表取締役社長は「私たちは、長年糸満市に営業所を構えており、少しでも糸満市に還元したいと今回の寄付にいたしました。子どもたちのために、市の管理する施設などの整備や改修に活用いただけたら幸いです」と話しました。



\\ 英語で思いを伝える //

## ジョン万次郎英語弁論大会

7月13日(水)、「ジョン万次郎英語弁論大会」への派遣選考会が糸満市役所で行われ、市内中学生が「万次郎への手紙」をテーマに、それぞれの思いを英語で発表しました。最優秀賞には、糸満中学校の東恩納沙奈さんが選ばれました。東恩納さんは「最優秀賞を受賞できて嬉しい。指導してくれた先生に結果を早く報告したいです。高知県では知らない人ばかりで緊張すると思うけど、糸満ならではの話を伝えたいです」と意気込みを話しました。

